都立光丘高等学校 令和８年度（２学年用） 教科　　芸術　　科目 美術Ⅱ

教　科：芸術　　科　目：美術Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組　2 組　3 組　4 組　5 組　6 組

使用教科書：（ 高校生の美術２　日本文教出版 ）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術の良さを深くあじわったりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う

科目　美術Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図 に応じて表現方法を創意工夫し，個性豊かで創造的に表すことができるよ うにする	造形的なよさや美しさ，表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどに ついて考え，主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり，自己の価値 観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることがで きるようにする	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好す る心情を育むとともに，感性と美意識を高め，美術文化に親しみ，心豊か な生活や社会を創造していく態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	＜素描＞ ・鉛筆で明度によるグラデーションを作成し、それをもとに立体の明暗表現を適切に行う	「鉛筆による素描表現」 ・明度によるグラデーション ・立方体、球体の明暗表現	○			○	【知識】明暗による形や色の表現が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じてグラデーションの表現を工夫し、あらわしている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	4
	＜素描＞ ・描画用具としての鉛筆の使い方、デッサンの基本的な表現技法について理解する ・デッサン表現の造形要素(構図・形体・明暗・質感)の意味について実制作を通して理解する ・制作の中で表現のねらい、または主題を設定できるようにする	「鉛筆デッサン・静物モチーフ」 ・描画用具としての鉛筆の基本的表現技法 ・デッサン表現の造形要素	○			○	【知識】形や色等が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、素描の表現技法を工夫している 【発想】素描的な表現効果から主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	8
	＜デザイン＞ ・色彩の基本的事項（明度・彩度・色相、明度対比、補色対比等）について理解する ・幾何的な図形要素(直線・曲線)による単純な分割面と補色による配色の効果について工夫して制作できる	「補色による平面構成」 ・直線、曲線によるバランスのとれた分割 ・補色をもとにした配色計画 ・配色計画をもとに絵具の平塗りで彩色する。 ・分割面を明度差により構成する。		○		○	【知識】形や色、材料等が感情にもたらす視覚的効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫している 【発想】使用目的から主題を生成し、形や色の組合せの効果について考え、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	6
2学期	＜デザイン＞ ※1学期のデザイン課題を継続	「補色による平面構成」 ※1学期のデザイン課題を継続 ・分割面の彩色の表現効果について再確認し、必要があれば再度彩色を行う		○		○	【知識】形や色、材料等が感情にもたらす視覚的効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫している 【発想】使用目的から主題を生成し、形や色の組合せの効果について考え、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	6
	＜デザイン＞ ・ペーパークラフトの基本的な制作技法について理解する ・実用性や使用目的を考えてデザインし、そのイメージをもとに計画性をもって制作できる ・紙袋の表面に使用する文字や装飾は、使用目的に合わせてわかりやすいデザインをつくる	「ペーパークラフト・紙袋のデザイン」 ・ペーパークラフトの基本的制作技法 ・明視性をもった文字や装飾のデザイン ・実用性や使用目的を意識した紙袋の制作		○		○	【知識】形や色、材質等が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じてペーパークラフトの成形技法を生かして表現するとともに、視覚的な造形性をあらわしている 【発想】彫刻的な表現効果等から主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	14
3学期	＜デザイン＞ ・鋳造による成形法の一部について理解する ・軽金属素材の加工、研磨の一部について理解する ・軽金属による装飾工芸として素材を生かしたデザインをつくる	「鋳造によるクラフトデザイン」 ・鋳造による成形技法 ・軽金属の加工、表面処理 ・素材を生かした造形表現		○		○	【知識】形や材質感が感情にもたらす効果や造形性について理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすことができる 【発想】金属材料による装飾工芸として形やデザインの構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	12
											合計 50